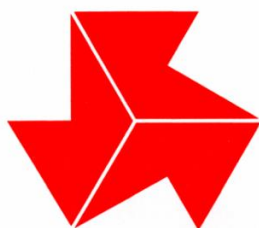


令和元年度 全国高等学校選抜自転車競技大会



Ver.2020-0114

会場： ロード競技 熊本県球磨郡水上村 市房ダム周回特設コース
トラック競技 福岡県北九州市 北九州メディアドーム
主催： 公益財団法人 日本自転車競技連盟
公益財団法人 全国高等学校体育連盟 自転車競技専門部



この事業は、競輪の補助を受けて開催します
<https://hojo.keirin-autorace.or.jp/>

実施要項

1 主 催

(公財) 全国高等学校体育連盟 (公財) 日本自転車競技連盟

2 共 催

北九州市 北九州市教育委員会 水上村 水上村教育委員会

3 後 援

スポーツ庁

熊本県教育委員会 福岡県教育委員会 (公財) 熊本県体育協会 (公財) 福岡県体育協会

(公財) 北九州市体育協会 熊本県高等学校体育連盟 福岡県高等学校体育連

(一社) 熊本県自転車競技連盟 福岡県自転車競技連盟 ※以上 予定

4 主 管

公益財団法人 全国高等学校体育連盟 自転車競技専門部

5 期 日

2020 (令和 2) 年 3 月 17 日(火)～ 3 月 20 日(金)

6 会 場

日程	会場	住所	TEL
開会式	水上村立水上中学校 体育館 (予定)	〒868-0703 熊本県球磨郡水上村大 字湯山 1 番地	0966-44-0021
ロード競技	汗の原親水公園を基点 特設コース	〒868-0703 熊本県球磨郡水上村湯山	大会本部 070-1943-4166
トラック競技	北九州メディアドーム	〒802-0065 福岡県北九州市小倉北区三萩 3-1-1	093-931-7337
閉会式	北九州メディアドーム アリーナ特設ステージ	同上	同上

7 競技種目

男 子	女 子
(ア)1km タイムトライアル	(ア)500m タイムトライアル
(イ)3km インディヴィデュアル・パーシュート	(イ)2km インディヴィデュアル・パーシュート
(ウ)スプリント	(ウ)ケイリン
(エ)ポイント・レース	(エ)スクラッチ
(オ)ケイリン	(オ)個人ロード・レース
(カ)スクラッチ	
(キ)個人ロード・レース	

8 日 程

日程	期日	時間	会場
番組編成会議	2020年1月10日(金)	13:00~17:00	熊本市立千原台高等学校 会議室
	2020年1月11日(土)	08:30~12:00	
選手・監督受付	2020年3月16日(月)	<u>09:00~09:50</u>	水上中学校 <u>多目的室</u>
監督会議	2020年3月16日(月)	<u>10:00~10:50</u>	水上中学校 <u>多目的室</u>
開 会 式	2020年3月16日(月)	<u>11:30~12:20</u>	水上中学校 <u>体育館</u>
オープニングロードレース	2020年3月17日(火)	08:30~09:20	汗の原親水公園を基点とした特設 コース(15.4km×2周)
ロード競技(男子)	2020年3月17日(火)	09:30~11:15	男子(15.4km× <u>5</u> 周)
ロード競技(女子)		09:35~10:50	女子(15.4km×2周)
トラック競技	2020年3月18日(水)	<u>12:30~17:00</u>	北九州メディアドーム
	2020年3月19日(木)	<u>09:00~17:00</u>	
	2020年3月20日(金)	<u>09:00~13:00</u>	
閉 会 式	2020年3月20日(金)	<u>14:00~15:00</u>	北九州メディアドーム 特設ステージ

9 競技規則

2019年(公財)日本自転車競技連盟競技規則および、(公財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部大会特別規則による。

10 引率・監督

- (1) 引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に申請し承認を得ること。
- (2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、(公財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部の加盟校名簿に記載されており、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。参加申込時に保険証券のコピーを提出すること。但し、各都道府県における規程があり、引率責任者・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。
- (3) 引率責任者が監督を兼ねる場合のみチームサポート(校長が認める加盟校名簿に記載された指導者及び生徒)を1名起用することができる。但し、特別な事情を有する場合は、総務部会長の許可を得た後に申請書を提出すること。外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に加入することを条件とし参加申込時に保険証券のコピーを提出すること。
- (4) 男女の引率責任者および監督・チームサポートは兼任することができる。

11 参加資格

- (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校の、第1学年又は、2学年に在籍する生徒であること。
- (2) 令和元年度(公財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部へ加盟し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得たものに限る。
- (3) 各都道府県で選考され、委員長が推薦した平成13年4月2日以降に生まれた者であること。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

- (4)チーム編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5)統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6)転校後 6 ヶ月未満の生徒は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7)出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (8)参加資格の特例について
 - (ア)前記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - (イ)前記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技 2 回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第 72 条、115 条、124 条及び 134 条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1)大会参加資格を認める条件
 - (ア)(公財)全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - (イ)参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - (ウ)各学校にあつては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - (エ)各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2)大会参加に際し守るべき条件
 - (ア)全国高等学校選抜自転車競技大会要項を遵守し、大会申し合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - (イ)大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - (ウ)大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

12 参加制限

- (1)1校の参加選手数は、男女とも 6 名以内とする。
- (2)男子の都道府県別参加選手数は、別紙 1(令和元年度選抜大会男子参加人数配分表)による。
- (3)女子の参加選手数は 50 名を上限とし、別紙 2(令和元年度選抜大会女子参加選手選考手順)による。
- (4)男女ともに特別参加枠については、別紙 3(令和元年度選抜大会特別参加枠)による。
ただし、男子については、トラック種目入賞者はトラック種目へ、ロード種目入賞者はロード種目のエントリーとする。なお、開催都道府県には、男子 6 名の特別参加枠を認める。
- (5)外国人留学生の参加は、1校 6 名の場合は 2 名まで、5 名以下の場合は 1 名まで認める。
- (6)競技別制限
 - (ア)トラック競技について
 - <男子>
 - ①学校単位において 1 種目 1 名とする。

ただし同一校で 6 名選手が選抜されたにもかかわらず、「ケイリン出場選手制限」のためにケイリンに出場することができない場合のみ、スプリントについて 1 校 2 名の出場を認める。

- ②1kmTT、3kmIP は、別紙 4(令和元年度選抜大会男子標準タイム表(1)(2))の都道府県大会以上の公式記録を持つ選手に限る。エントリーには当該年度の公式記録のリザルトを提出すること。
- ③ケイリンの参加選手数は、別紙 5(令和元年度選抜大会男子ケイリン出場選手制限について)による。
- ④スクラッチ、ポイント・レースは、別紙 4(令和元年度選抜大会男子標準タイム表(3))の都道府県大会以上の公式記録を持つ選手に限る。

<女子>

- ① 1 名 2 種目以内とし、参加申込書受付後、別紙 2(令和元年度選抜大会女子参加選手選考手順表) により、50 名を選考し出場種目を決定する。
- ②500mTT と 2kmIP は、1 校 2 名までとする。
※エントリーには当該年度の公式大会（都道府県大会以上）のリザルトを提出すること。
- ③スクラッチとケイリンは、1 校 3 名までとする。
- ④500mTT または 2kmIP に出場できない選手は、スクラッチとケイリンのどちらかに出場できる。

(イ)ロード競技について

- ①男女それぞれ 1 校 3 名を上限とし、上記(4)特別参加枠を含めた人数とする。
- ②男子は別紙 1 (令和元年度選抜大会男子参加人数配分表ロード)による。ただし、上記(4)特別参加枠の人数は含まない。
- ③女子でロードのみを出場希望するものは、当該年度の実績を示す全国大会のリザルトを提出すること。（ただし、都道府県専門委員長より推薦され、(公財)全国高体連自転車競技専門部総務部会長に出場資格を認められた場合に限る。）

13 選手変更

(1)補欠選手の登録と変更

(ア)参加申込書に記入できる補欠選手の登録数

- ① 1 校の参加選手数 4～6 名の場合は、2 名までとする。
- ② 1 校の参加選手数 1～3 名の場合は、1 名までとする。

(イ)補欠選手への変更は、12 参加制限(1)、(5)の範囲とし、当該校監督が選手受付時に所定の用紙で申請する。

(ウ)監督会議後は補欠選手への変更は認めない。

(エ)補欠選手はチームサポートを兼ねることはできない。

(2)予備選手の登録と変更

(ア)同一校において、ロード競技にエントリーされていない正選手はロード競技の予備選手として、また、トラック競技にエントリーされていない正選手はトラック競技の予備選手として登録される。

(イ)予備選手への変更は、当該校監督が所定の用紙で申請する。

(ウ)選手受付時、またはロード競技及びトラック競技の各日程終了時において、予備選手へ変更することができる。

(3)補欠選手及び予備選手への変更の可否は、総務委員長が決定する。

14 参加申込

(1)申込方法

(ア)参加校は次の①～⑥を都道府県委員長に提出すること。

- ①参加申込書（押印したもの） 原本
 - ②参加申込書の電子データ（エクセル形式）
 - ③リザルトのコピー ※12 参加制限(6)(ア)＜男子＞②、＜女子＞②、(イ)③
 - ④ チーム写真(jpeg データ 640×480 pixel 以上)
 - ⑤ 外部指導者の保険証券のコピー ※10 引率・監督（3）を参照
 - ⑥ 引率委任状の原本（押印したもの） 原本 ※他校の職員に引率を委任する場合
- (イ) 都道府県委員長は、（ア）②、以下⑦を電子メールで送信、また、①③④⑤⑥については、郵送すること。
- ⑦ 参加校・参加選手確認表（エクセル形式）

(2)電子データ送信先

メールアドレス senbatsu@outlook.jp

(3)電子データ・**原本** 提出締切

2019（令和元）年 12 月 20 日(金) 17：00 必着

※申込関係書類の不備、メール(電子データ)の未着の場合は参加できない。

15 参加料

(1)トラック競技 4,000 円 ロード競技 4,000 円

※同一選手がトラック競技とロード競技に出場する場合も、参加料をそれぞれ納めること。

(2)納入方法

参加校毎に、HP に掲載されている加盟校名簿の「学校ナンバー」と「略称の学校名」で下記口座に送金すること。※やむを得ず、上記の方法で納入できない場合は、実行委員会事務局へメールにて連絡すること。

(3)振込先

口座名	全国高等学校選抜自転車競技大会 実行委員会事務局 中田将次(ナカタマサツグ)
口座番号	肥後銀行 新町支店(店番号 1 0 3)
口座番号	普通 1 4 8 8 1 1 5

(4)納入期限

2020（令和 2）年 2 月 14 日(金) 17:00 必着（指定口座への入金を確認できること）

16 表 彰

(1)個人

各種目とも第 1 位から第 3 位にはメダルと賞状を、第 4 位から第 8 位には賞状を授与する。

(2)総合

＜男子＞

第 1 位の学校に優勝旗、優勝杯と賞状を、第 2 位から第 8 位の学校に賞状を授与する。

＜女子＞

第 1 位の学校に優勝杯と賞状を、第 2 位から第 8 位の学校に賞状を授与する。

(ア) 学校対抗の種目得点は、下記の通りとする。

種目別順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位
種目の得点	9 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点

(イ) 総合順位は、得点の合計によって決定する。但し同点の場合は、上位入賞者の多い学校を優位とする。同点同入賞

者数の場合は、同順位とし次順位を空位とする。

17 宿 泊

(1)大会期間中(トラック及びロード会場)の宿泊は必ず指定された旅行業者に申し込むこと。

※大会期間：2020（令和2）年3月15日(日)～20日(金)

(2)宿泊・昼食については「宿泊・弁当の案内」(別途)に基づき、参加校単位で申し込むこと。

18 その他

(1)監督は、監督会議に必ず出席しなければならない。

(2)入賞者は登録されたユニフォームを着用のうえ表彰式に出席しなければならない。

(3)引率責任者は選手のすべての行動について責任を負うものとする。

(4)IDは正選手の人数分と、監督・引率責任者・チームサポートを対象に最大2枚を発行する。

(5)練習・試合中を問わず不可抗力の事故に対しての賠償請求は認めない。

(6)競技中の疾病・負傷については応急処置をするが、その後の治療費については、初診料より本人負担となるので、健康保険証を持参すること。

(7)2020年競技者登録証を持参すること。

(8)指定練習時間については参加案内を確認すること。

19 連絡先

全国高等学校選抜自転車競技大会 事務局

〒860-0073 熊本県熊本市西区島崎 2-37-1 熊本市立千原台高等学校

事務局長 中田将次

携帯(直通) 070-1943-4166 メールアドレス senbatsu@outlook.jp